

# 平成25年度

教科・科目名 科学年コース	社会科 日本史A 普通科 2年	授業時間数/週	2時間
授業の目標	中学までの学習を踏まえて、日本史を時代背景と照らし合わせて多角的に捉え、広い視野に立って近・現代の日本の歩みを理解する態度を養う。		
授業内容の方法	教科書・資料集を利用しながら、学習を進めていく。		
評価方法について	試験80点 評点20点		
使用テキスト	教科書 現代の日本史 山川出版社 プロムナード日本史 浜島書店 副教材		
年間授業計画	前期 4月 開国と維新 5月 開国と維新 近現代の形成と発展 6月 近現代の形成を発展 産業の推進と国民生活の変化 7月 産業の推進と国民生活の変化 第一次世界大戦と大正デモクラシー 9月 第一次世界大戦と大正デモクラシー	後期 9月 第一次世界大戦と大正デモクラシー 10月 第二次世界大戦と日本 11月 第二次世界大戦と日本 占領下の日本 12月 占領下の日本 1月 日本の自立と経済成長 2月 日本の自立と経済成長 現代の世界と日本 3月 現代の世界と日本	

# 平成25年度 普通科2年 年間学習計画

学期 月 配当時間	単元 項目 学習内容	学習のねらい ポイント	学習活動 (評価方法)
前期 4月 配当時間 6時間	第1章 開国と維新	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際社会の中の江戸幕府の動向について理解する。</li> <li>幕府の外交政策の変化と江戸時代後期の幕政改革・藩政改革について理解する。</li> <li>ペリー来航など外国船の接近を世界的な観点でとらえることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業態度</li> </ul>
5月 配当時間 6時間	第1章 開国と維新  第2章 近代国家の形成と発展	<ul style="list-style-type: none"> <li>近現代における日米関係に関心をもつ。</li> <li>明治政府が行った様々な改革について、その意義を含めて理解する。</li> <li>欧米諸国と対等の地位に立つために国家課題であった不平等条約の改正を行い、欧米列強への仲間入りを目指した経過を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業態度</li> <li>GW休暇中の課題提出</li> </ul>
6月 配当時間 8時間	第2章 近代国家の形成と発展  第3章 産業の推進と国民生活の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>日露戦争の開戦に至る経緯を考察し、日露戦争勝利によって欧米列強への仲間入りを果たしたことを理解する。</li> <li>日清戦争から日露戦争にかけて、産業革命を経て資本主義国家として確立していくことを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業態度</li> </ul>
7月 配当時間 7時間	第3章 産業の推進と国民生活の変化  第4章 第一次世界大戦と大正デモクラシー	<ul style="list-style-type: none"> <li>近代産業の発展に伴う社会問題・労働問題の発生、国民生活の向上について理解する。</li> <li>大正期の日本の外交について理解する。</li> <li>大正デモクラシーの動向について理解し、その背景について考察する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業態度</li> <li>ノート提出</li> <li>前期末試験</li> </ul>
9月 配当時間 6時間	第4章 第一次世界大戦と大正デモクラシー	<ul style="list-style-type: none"> <li>民主主義的風潮による社会運動の動向を理解すると共に、普選運動など政党政治の発展から二大政党による政党内閣制成立に至るまでの意義について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業態度</li> <li>夏期休暇中の課題提出</li> </ul>
後期 10月 配当時間 8時間	第5章 第二次世界大戦と日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>政党政治の本質と限界について理解し、民主政治の理想について考察する。</li> <li>太平洋戦争の実情を理解し、日本近代史の中での重みや現代とのつながりについて考察する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業態度</li> </ul>

11月 配当時間 8時間	第5章 第二次世界大戦と日本  第6章 占領下の日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この戦争が空前の惨禍をもたらした点に着目して、平和で民主的な国際社会の実現に努める重要性を認識する。</li> <li>・戦後の世界秩序を踏まえ、占領政策及び戦後の民主化政策とそれに伴う諸改革について、その経過と内容を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・ノート提出</li> <li>・後期中間試験</li> </ul>
12月 配当時間 4時間	第6章 占領下の日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦後政治の動きを踏まえて、集大成となる日本国憲法制定の意義を理解する。</li> <li>・東アジア情勢の変化を踏まえ、連合国による占領が終結し、日本が独立した意義を考える。</li> <li>・連合国による日本の占領が終結したこと、その後の日米関係の継続について、様々な国の立場から考察する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> </ul>
1月 配当時間 6時間	第7章 日本の自立と経済成長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・独立後の日本国内政治について、55年体制の成立から安定した保守政権となるまでの経過を理解する。</li> <li>・冷戦構造に雪解けの状況が生まれる中、日本が国際社会に復帰したことについて、日本の国際連合への加盟、アメリカ・ソ連・中華人民共和国・大韓民国との関係に着目して、独立回復後の日本の動きを考察する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・冬期休暇中の課題提出</li> </ul>
2月 配当時間 7時間	第7章 日本の自立と経済成長  第8章 現代の世界と日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本が高度経済成長した理由を考察する。</li> <li>・冷戦体制の終結とそれに関わる国内の状況について、日本の政治・外交・経済・生活文化面を踏まえて多面的・多角的にとらえる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> </ul>
3月 配当時間 4時間	第8章 現代の世界と日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の外交課題とそれに対する日本の役割を認識する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・ノート提出</li> <li>・後期期末試験</li> </ul>